

## BIOS 出荷時設定

本製品の BIOS 設定は、出荷時に本紙の通り設定しています。BIOS 設定が必要な場合は、パソコンの電源投入直後にキーボードの「Delete」キーを押してください。

OS の再インストールを行う場合は、BIOS 設定を工場出荷の設定に戻してから行ってください。

### ■ Step 1

工場出荷の BIOS 設定に戻すには、BIOS 設定画面上で「Restore User Defaults」を実行します。(BIOS-9 ページ参照)

#### POINT

お客様が「Save as User Defaults」を一度でも行っていると、お客様が設定された BIOS 設定に戻ります。

工場出荷の BIOS 設定により近い状態へ戻すには、「Restore Optimized Defaults」を実行します。(BIOS-9 ページ参照) 「Restore User Defaults」あるいは「Restore Optimized Defaults」の項目に移動し、「Enter」キーを押下すると、メッセージが表示されます。「Yes」を選択して「Enter」キーを押下して、出荷時状態、あるいは出荷時により近い状態に設定します。

次に、次ページ以降の通り、文字を**反転**している箇所を変更します。変更方法は、矢印キーでカーソルを移動し、「Enter」キーで選択あるいは確定させます。

#### POINT

BIOS 設定画面の操作方法の概略が、設定中の画面右にも表示されています。それらもご参照願います。

### ■ Step 2

選択メニューや変更する項目へ、矢印キーでカーソルを移動し、「Enter」キーを押します。また、項目には変更できない箇所もあります。

#### POINT

▶ 印の部分は、「Enter」キーを押すことにより、より詳細な項目が表示されます。変更の必要が無い項目については、詳細項目あるいは詳細内容の掲載を省略しています。また一部の設定項目やその詳細項目内容が表示されない場合や、項目が追加される場合があります。これは接続（実装）部品の自動判断機能による仕様制限であり、異常ではありません。

### ■ Step 3

最後に設定を保存します。「Save Changes and Exit」の項目に移動し、「Enter」キーを押下すると、メッセージが表示されます。「Yes」を選択して「Enter」キーを押下して、設定を保存します。

特別な指示による変更以外で、出荷時状態から変更され、それによる不具合が生じても、責任を負いかねます。ご了承ください。

## Main

System Date	[aaa MM / DD / YYYY]	時刻と日付を入力します。
System Time	[HH : MM : SS]	
Supermicro X11SAE		
Version	X. X	
Build Date	XX/XX/XXXX	
Memory Information		
Total Memory	xxxx MB	
Memory Speed	2133 MHz	

## Advanced

## ► Boot Feature

## Boot Feature

Quiet Boot	[Enabled]	
AddOn ROM Display Mode	[Force BIOS]	
Bootup NumLock State	[On]	
Wait For “F1” If Error	[Enabled]	
INT19 Trap Response	[Immediate]	
Re-try Boot	[Disabled]	—— カスタム仕様によります。
Install Windows 7 USB Support	[Disabled]	
Power Configuration		
Watch Dog Function	[Disabled]	
Power Button Function	[Instant Off]	
Restore on AC Power Loss	[Last State]	—— ※1

※ 1: 電源投入方法の設定

[Stay Off]	前面の電源スイッチで電源投入します。
[Power On]	背面の電源スイッチ、あるいは 背面の電源スイッチがオンの状態で AC ブレーカなどで 電源投入することができます。
[Last State]	Stay Off と Power On のどちらの状態も有しており、電源 切断方法に応じて、次の電源投入方法が決まります。

## Advanced &lt;前ページから続く&gt;

## ▶ CPU Configuration

## CPU Configuration

Intel(R) Core(TM) i7-6700 CPU @ 3.40GHz	——	カスタム仕様によります。
CPU Signature	xxxxxx	
Microcode Patch	xx	
Max CPU Soeed	3400 MHz	
Min CPU Speed	800 MHz	
CPU Speed	3400 MHz	
Processor Cores	x	
Hyper Threading Technology	Supported	
Intel VT-X Technology	Supported	
Intel SMX Technology	xxxxxx	
64-bit	Supported	
.	.	
.	.	
.	.	
Hyper-Threading	[Enabled]	
Active Processor Cores	[All]	
Intel Virtualization Technology	[Enabled]	
Hardware Prefetcher	[Enabled]	
Adjacent Cache Line Prefetch	[Enabled]	
CPU AES	[Enabled]	
Boot perfomance Mode	[Max Non-Turb Per..]	
Hardware P-States (HWP)	[Disabled]	
Intel(R) SpeedStep(tm)	[Disabled]	— [Disabled] に設定します。
CPU C-States	[Disabled]	— [Disabled] に設定します。

## ▶ CPU Thermal Configuration



## ご注意

- ・カスタム仕様により、表示されない項目があったり、表示される数値などが変わります。また、ここに記載のない項目が追加表示される場合があります。

## Advanced &lt;前ページから続く&gt;

## ▶ Chipset Configuration

## Chipset Configuration

## ▶ System Agent (SA) Configuration

## System Agent (SA) Configuration

SA PCIe Code Version	XXX	
VT-d	Supported	
VT-d	[Enabled]	
SW Guard Extensions (SGX)	[Software Controlled]	※ 2
Select Owner EPOCH Input type	[No Change in Owne...]	※ 2a
PRMRR Size	[INVALID PRMRR]	
eDRAM Mode	[eDRAM HW Mode]	

## ▶ Graphics Configuration

## ▶ DMI/OPI Configuration

## ▶ PEG Port Configuration

## ▶ Memory Configuration

## ▶ GT - Power Management Control

※ 2: 一般に、[Software Controlled] に設定します。

[Software Controlled] が表示されない場合は、お使いの Windows に合わせて設定します。

**Windows 7 の場合** [Disabled] に設定します。

**Windows 8.1、10 の場合** [Enabled] に設定します。

※ 2a: カスタム仕様により表示されない場合があります。

SW Guard Extensions (SGX) 項を変更することで、自動的に設定される項目もあります。



### ご注意

- ・カスタム仕様により、表示されない項目があったり、ここに記載のない項目が追加表示される場合があります。

Advanced      <前ページから続く>

▶ Chipset Configuration

Chipset Configuration

▶ System Agent (SA) Configuration

System Agent (SA) Configuration

SA PCIe Code Version	XXX
VT-d	Supported
VT-d	[Enabled]
SW Guard Extensions (SGX)	[Software Controlled]
PRMRR Size	[INVALID PRMRR]

▶ Graphics Configuration

▶ DMI/OPI Configuration

▶ PEG Port Configuration \_\_\_\_\_ ※ 3

▶ Memory Configuration

▶ GT - Power Management Control

▶ PCH-IO Configuration

▶ SATA Configuration \_\_\_\_\_ ※ 4

▶ PCIe/PCI/PnP Configuration \_\_\_\_\_ ※ 3

※ 3: PCI Express スロットや PCI スロットに接続した拡張ボードとの、整合性や調整を行うことができる項目です。通常は、設定の必要がありませんが、動作異常を繰り返すような状態がございましたら、拡張ボードに合わせた設定を行ってください。

※ 4: 接続しているドライブの型番や装置名が表示されます。カスタマイズにより、表示されない場合もあります。

Advanced &lt;前ページから続く&gt;

## ▶ Super I/O Configuration

## Super I/O Configuration

Super I/O Configuration

Super I/O Chip NCT6776

- ▶ Serial Port 1  ※ 5
- ▶ Serial Port 2

## ▶ PCH-FW Configuration

## ▶ AMT Configuration

## ▶ Serial Port Console Redirection

## ▶ ACPI Configuration

## ACPI Configuration

ACPI Settings

Enable ACPI Auto Configuration [Disabled]

Enabled Hibernation [Enabled]

ACPI Sleep State [S3 (Suspend to RAM)] ※ 6

High Precision Timer [Enabled]

WHEA Support [Enabled]

## ▶ H/W Monitor

## ▶ iSCSI Configuration

※ 5: シリアル (COM) ポートの、IRQ を変更するなどの設定が可能です。  
物理的なシリアル (COM) ポートの有無に関わらず有効 (Enabled) ですが、  
不要であれば無効 (Disabled) へ変更できます。

※ 6: 省電力方法を設定します。(スリープステート設定)  
ご使用状況に合わせて切り替えます。省電力設定に未対応のアプリケーションや増設機器があれば、[Suspend Disabled](無効)へ設定します。



## ご注意

- ・カスタム仕様により、表示されない項目があったり、ここに記載のない項目が追加表示される場合があります。

## Boot

### Boot Configuration

Boot Mode Select

[DUAL]

#### Windows 7 の場合

[LEGACY] に設定します。

### FIXED BOOT ORDER Priorities

Dual Boot Order #1

[UEFI CD/DVD]

Dual Boot Order #2

[UEFI Hard Disk:Wi...]

Dual Boot Order #3

[XXXX]

起動ドライブの優先  
順位を設定します。

Dual Boot Order #4

[XXXX]

Dual Boot Order #5

[XXXX]

※ 7

Dual Boot Order #6

[XXXX]

Dual Boot Order #7

[XXXX]

Dual Boot Order #8

[XXXX]

Dual Boot Order #9

[XXXX]

Dual Boot Order #10

[XXXX]

Dual Boot Order #11

[XXXX]

Dual Boot Order #12

[XXXX]

Dual Boot Order #13

[XXXX]

.

.

#### ※ 7: Windows 7 の場合

出荷状態から変更する必要はありません。未接続ドライブが含まれている場合には、以降のドライブを繰り上げます。

- |    |                 |                        |
|----|-----------------|------------------------|
| #1 | USB Removable   | (USB-DVD などが該当します)     |
| #2 | CD/DVD          | (内蔵の光学ドライブが該当します)      |
| #3 | Hard Disk / SSD | (内蔵の HDD や SSD が該当します) |

#### Windows 8.1、10 の場合

出荷状態から変更する必要はありません。未接続ドライブが含まれている場合には、以降のドライブを繰り上げます。

- |    |                                      |                         |
|----|--------------------------------------|-------------------------|
| #1 | UEFI USB Removable                   | (USB-DVD などが該当します) もしくは |
|    | UEFI CD/DVD                          | (内蔵の光学ドライブが該当します)       |
| #2 | UEFI Hard Disk :Windows Boot Manager | (内蔵の HDD や SSD が該当します)  |
| #3 | 以降は設定不要です。                           |                         |



## ご注意

「Boot Mode Select」項を Windows 7 用に [LEGACY] 設定したとき、  
FIXED BOOT ORDER Priorities 行以降の表示が変わります。

Windows 7 用 [LEGACY] 設定時	「Legacy Boot Order #x」
それ以外の [DUAL] 設定時	「Dual Boot Order #x」

Boot <前ページから続く>

・  
・

Dual Boot Order #14 [XXXX]

Dual Boot Order #15 [XXXX]

・  
・

▶ Hard Disk Drive BBS Priorities \_\_\_\_\_ ※ 8

▶ UEFI Hard Disk Drive BBS Priorities \_\_\_\_\_ ※ 8a

・  
・

### ※ 8: Windows 7 の場合

例えばハードディスクドライブを二台接続している場合には、どのハードディスクドライブを優先させるか、この項目の中で設定します。

接続している補助記憶装置が無いなどのカスタマイズ仕様では、これらの項目が表示されない場合があります。

### Windows 8.1、10 の場合

※ 8 の行では設定しません。Windows をインストールしたドライブを起動設定するには、すぐ下の行 (※ 8a) の UEFI Hard Disk Drive BBS Priorities で、どのドライブを優先させるか設定します。



## ご注意

・「Hard Disk Drive BBS Priorities」や「UEFI Hard Disk Drive BBS Priorities」以外の項目が表示される場合があります。



## Save & Exit

### Save Options

Discard Change and Exit

Save Changes and Reset \_\_\_\_\_ ※ 9

Save Changes

Discard Changes

### Default Options

Restore Optimized Defaults \_\_\_\_\_ ※ 10

Save as User Defaults \_\_\_\_\_ ※ 11

Restore User Defaults \_\_\_\_\_ ※ 12

### Boot Override

XXXXXXXX

•  
•

#### ※ 9: 設定保存

「Save Changes and Reset」を行うことにより、その状態を保存します。

「Save Changes and Reset」の項目に移動し、「Enter」キーを押下します。メッセージが表示されますので、「Yes」を選択して「Enter」キーを押下すると設定を保存し、再起動します。

#### ※ 10: 出荷時設定

「Restore Optimized Defaults」を行うことにより、工場出荷時により近い状態へ設定されます。「Restore Optimized Defaults」の項目に移動し、「Enter」キーを押下します。メッセージが表示されますので、「Yes」を選択して「Enter」キーを押下すると出荷時により近い状態に設定できます。

#### ※ 11: ユーザー設定保存

「Save as User Defaults」を行うことにより、出荷時以外の変更設定した状態を「あたかも工場出荷時の設定のように」保存します。「Save as User Defaults」の項目に移動し、「Enter」キーを押下します。メッセージが表示されますので、「Ok」を選択して「Enter」キーを押下すると設定を保存します。

#### ※ 12: ユーザー設定

「ユーザー設定保存」済みであれば、「Restore User Defaults」を行うことにより、そのときの状態へ設定されます。「Restore User Defaults」の項目に移動し、「Enter」キーを押下します。メッセージが表示されますので、「Yes」を選択して「Enter」キーを押下すると、「ユーザー設定保存」状態にできます。

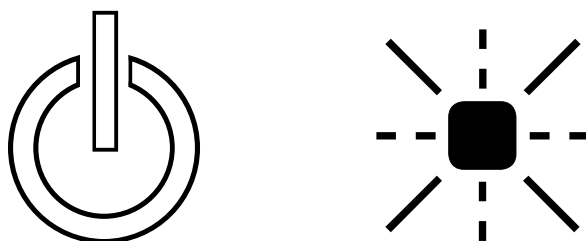
## ユーザーズマニュアル補足

### S51 シリーズ

#### 1. 製品前面の電源表示ランプ

本製品の電源が OFF（切）の場合にも、電源表示ランプが点灯することがあります。

はじめてお使いになる場合で、電源コードを接続し、メイン電源スイッチを ON（入）したときに点灯します。**点灯しますが、電源は OFF（切）のままです。**

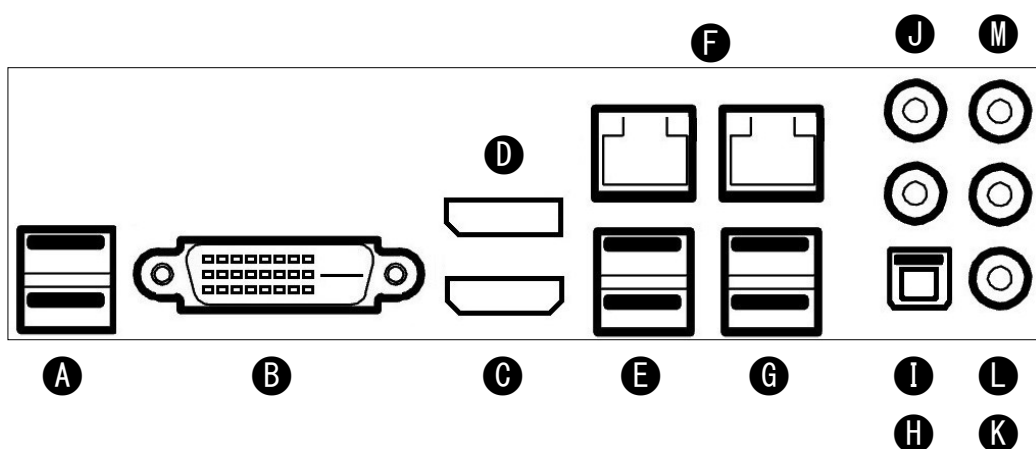


Windows による正常なシャットダウンを行うことで消灯します。  
以降、電源スイッチを ON（入）するまで消灯します。

メイン電源スイッチが OFF（切）では消灯します。

電源投入方法をメイン電源スイッチ（など）によって制御している場合、  
電源が OFF（切）の状態で点灯することはありません。（BIOS-2 ページ参照）

## 2. 製品背面側のコネクタ



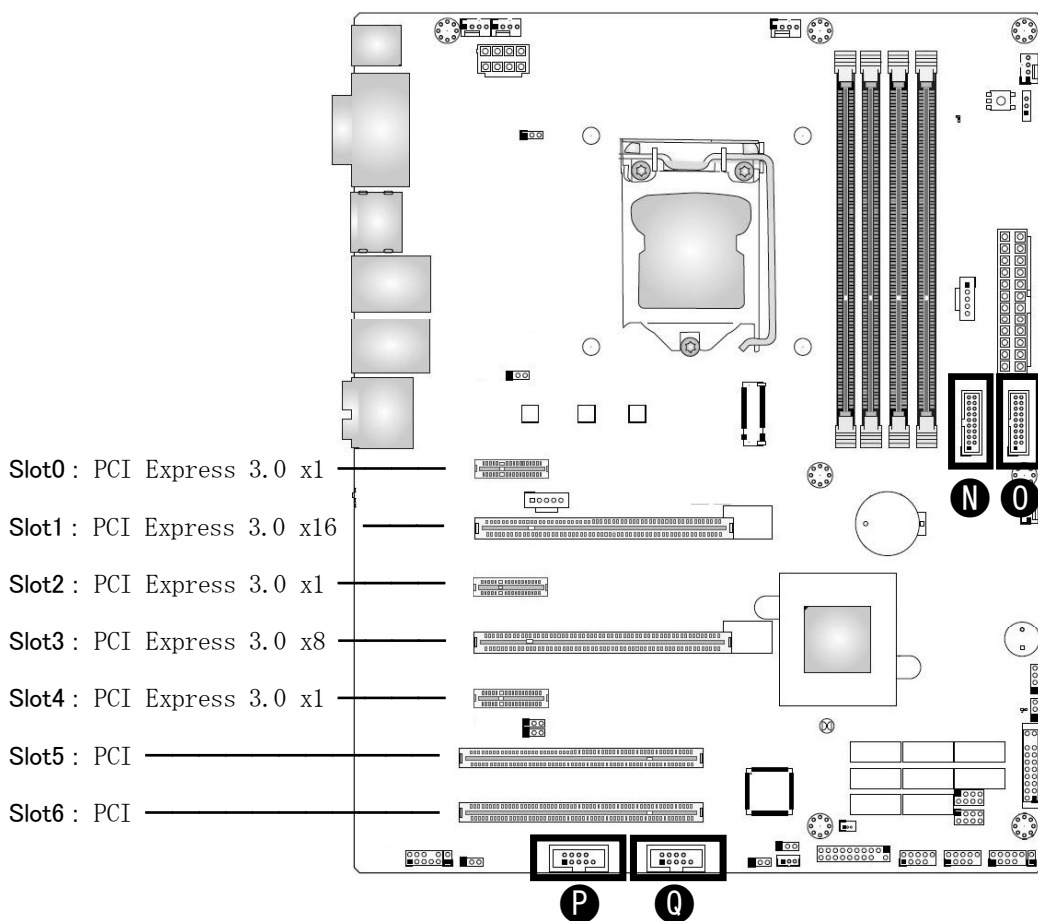
A: USB 3.1 port	USB 3.1 対応機器を接続できます。
B: DVI-D port	DVI デジタルモニターを接続できます。 アナログ信号を出力しません。
C: HDMI port	HDMI モニターを接続できます。
D: Displayport	Displayport モニターを接続できます。
E: USB 3.0 port	USB 3.0 対応機器を接続できます。
F: LAN port	1 Gbps の Gigabit Ethernet ポートです。
G: USB 2.0 port	USB 2.0 対応機器を接続できます。
H: HD Audio Jack	SPDIF Out
I: HD Audio Jack	Surround Out
J: HD Audio Jack	Center/LFE Out
K: HD Audio Jack	Mic In
L: HD Audio Jack	Line Out
M: HD Audio Jack	Line In



### ご注意

- ・DVI-D port はアナログ信号を出力しません。  
DVI-D port のコネクタ形状が DVI-I に似通っていますが、アナログ信号を出力しないため、アナログモニターを接続したとしても、アナログモニターが表示することはありません。
- ・キーボードやマウスは、USB 2.0 ポート (G) へ接続します。あるいは、製品前面の USB 2.0 ポートに接続します。

### 3. 製品内部のコネクタ



N: USB 3.0 port      USB 3.0 対応機器を接続できます。

O: USB 3.0 port      USB 3.0 対応機器を接続できます。

P: Serial port (COM 1)

シリアル (COM) ポート (RS-232C) ケーブルを接続できます。

Q: Serial port (COM 2)

シリアル (COM) ポート (RS-232C) ケーブルを接続できます。



#### ご注意

- N コネクタと O コネクタは、同じ形状で同じ機能です。
- P コネクタと Q コネクタは、同じ形状で同じ機能です。よく似た形状のコネクタがこれら以外に幾つも有ります。
- PCI Express x16 スロットを 16 レーンで使用する時、PCI Express x8 スロットをお使いいただけません。PCI Express x8 スロットを 8 レーンで使用する時、PCI Express x16 スロットは 8 レーンに制限されます。